

水彩画教室 「爺爺岳／北海道留夜別村」

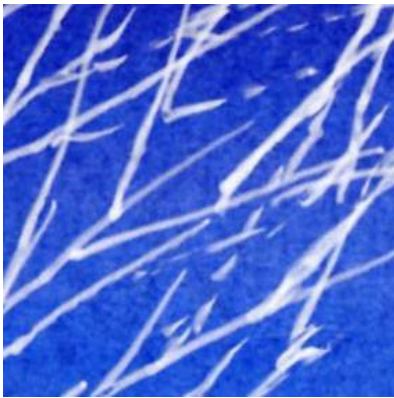
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

「爺爺岳」と書いて「チャチャだけ」と読みます 「チャチャ」とはアイヌ語で「お爺さん」という意味だそうです 私はこの山に強いあこがれを感じます 複式成層火山が作るその山容は 北海道一綺麗な姿です 活発な火山活動が見られるこの山は 近年でも大きな噴火を起こしています 留夜別村(るよべつむら)とは聞きなれない地名ですが 実は北方領土の国後島にあった村です 無事に日本に戻ってきても観光開発などせず このままの美しい姿を残してほしいです



これが完成した絵です



1、白樺の梢は 白い不透明のペン(写真に文字を書くペン)で軽妙に描きます 梢の先端ほど細いのが理想的です



2、白樺は一番最後に描きます 白のソフト・パステルで描き起こし その後樹皮の模様を描きます



3、太い白樺は重要です 左側から太陽光が当たっていることを意識して描きます 樹皮は右側を暗く描きます



4、主題の爺爺岳の山頂付近は 平らな山頂部に中央火口丘があるのが特徴です 山も白樺と同じで 左から太陽光が当たっていると意識して描きます



5、山麓の稜線も 右側をより暗く描きます 影はウルトラマリン・ディープを使いました



6、手前の雪原はほぼ真っ白です しかし実は一番難しいのがこの「真っ白な雪原」ですごく薄いコバルト・ブルーを使っています